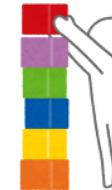


未来のための「学び貯金」

～二中校区家庭学習・自主学習ノートの手引き（小学生1・2年生版）～

家庭保存版



小学校入学から中学校卒業までの9年間、子供たちにどのような力をつけたいと思いますか？

木に実っているような力は、社会に羽ばたく子供たちに必ず必要になってくる力です。

最初は小さな芽ですが、「1日分」でも「1文字分」でも、コツコツと「学び貯金」として力を蓄えることが、その芽を大きく育てることにつながります。

ご一読いただき、ぜひ、参考にしていただけたらと思います。

	小学校1・2年生	小学校3・4年生	小学校5・6年生	中学校1・2年生	中学校3年生
目的	基本的な学習習慣を身につける。	自ら学習に向かう習慣を身につける。	計画を立て、自力で学習を進める。	自ら計画を立てて、家庭学習を実行する。	進路の実現に向けた、自主・自発的な学習をする。
時間の目安	20分～30分	40分～50分	60分～70分	90分～120分	120分～180分
家庭での5つのポイント	① テレビを消して、家族ぐるみでよりよい学習環境を整える。 ② 姿勢や鉛筆の持ち方、整理整頓、次の日の準備を確認する。 ③ 「やったね」「よくできたね」など愛情のあるコミュニケーションを心がける。	④ 見守りながら、自分にできることが自分でやる。 ⑤ 時間を意識させ、集中して取り組む習慣をつける。			
9年間を見通した家庭学習の確立を	4年生までは家庭での見守りをお願いします。 5年生からは自分で意識するポイントを加えていますので、自分の学びを意識してほしいと思います。	（小学5年生以上）	① 計画を立て、勉強時間を決める。 ② 決まったことを決まった時間に、生活習慣を見直す。 ③ 目標に向かって努力することの大切さを確認する。	① 各教科の宿題を行う。 ② 予習・復習・定期テストに向けた学習を行う。 ③ 小学校・下学年の総復習を行う。	① 各教科の宿題を行う。 ② 予習・復習・定期テストに向けた学習を行う。 ③ 小学校・下学年の総復習を行う。 ④ 受験に向けた学習を行う。

学習するときは…



- ・みのまわりをかたづけましょう。
- ・テレビやスマホを見ながらしません。
- ・自分で時間をきめて、集中してとりくみましょう。

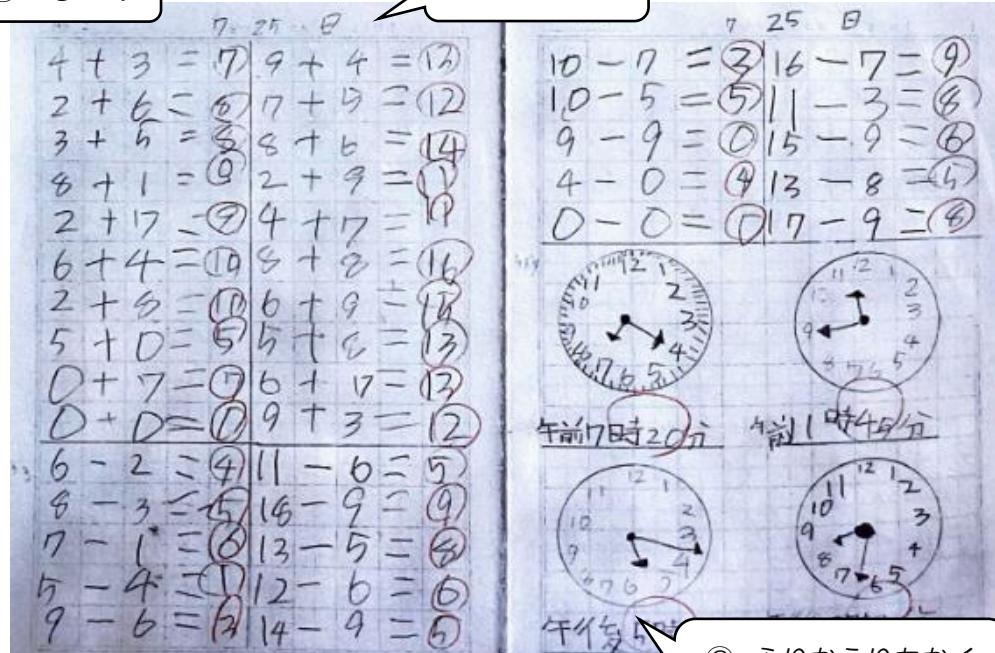
「すすんで／ート」のきまり



- ・ていねいな字で書きましょう。
- ・丸つけができるものは自分で丸つけをし、やりなおしまでしましょう。
- ・「ひづけ」、「めあて」、「ふりかえり」を書きましょう。

① ひづけ

② めあて



③ ふりかえりもかく
といいですね

こんなことをやってみよう！



こくご 1ねん	<ul style="list-style-type: none"> ○ひらがな・カタカナを かこう。 ○ならった かんじを かこう。 ○きょうかしょの ぶんを ただしく ていねいに かきうつそう。 ○にっきを かこう。 (したこと、みたこと、おもったこと)
さんすう 1ねん	<ul style="list-style-type: none"> ○たしざん・ひきざんの れんしゅうをしよう。 ○きょうかしょの ぶんしょうもんたいを かきうつそう。 (しきと こたえを かく) ○たしざんや ひきざんの もんたいを つくってみよう。 ○さんすうの きょうかしょの 「もうすぐ2ねんせい」をとこう。
国語 2年	<ul style="list-style-type: none"> ○ならった かん字を 正しく ていねいに 書こう。 ○教科書の ししゅを しよう。 点(。)や丸(。)、かぎ('')のつかい方に 気をつけて、正しく書きうつす。 ○テーマを きめて、ことばあつめをしよう。 (れい) 夏、どうぶつ、花、音、うごき、気持ち など ○本を読んで、思ったことや、すきだったところを 書こう。
算数 2年	<ul style="list-style-type: none"> ○たし算、ひき算、かけ算の 計算れんしゅうを しよう。 ☆正しく、はやく できるようになろう！ ○教科書の 文しょうもんたいを 書きうつして、しきや 図、こたえを 書こう。 ○たし算、ひき算、かけ算の 文しょうもんたいを 作ろう。 ○教科書の「学びのサポート」の もんたいを とこう。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ○草花・やさいや こん虫を かんさつしよう。 ○しんぶんやニュース・天気よほうなどを 見て おもったことを かいてみよう。 ○じぶんの しらべたいことを しらべよう。 ○本を よんで 分かったことや 大切なところを書きうつそう。

今日は、「何を」「どのくらい」、「学びちょきん」としてたくわえられましたか？

今は目に見えないかもしれません、今日とりくんだことはかならずみらいの自分の力になっています。

これからもぜひ、「学びのちょきん」をつみかさねていってください。

